

JAみえなか 黒部地区特産物  
玉ねぎの出荷がピークを迎えます

JAみえなか（代表理事組合長：山本清巳）では、3月から徐々に新玉ねぎの出荷が始まっており、4月下旬からゴールデンウィークにかけて出荷量がピークを迎えます。当JAでも特に黒部地区は、水はけの良い砂地であるため、玉ねぎの栽培に適しており、古くから作られていて、県内でも生産量の多い地域です。3月の極早生品種から始まり、現在の早生品種が5月まで出荷が続きます。

## ピーク時期（予定）連休明け頃まで

出荷場所：JAみえなか 松阪東部集出荷センター  
（住所：松阪市西黒部町3802番地）

出荷時間：午前9時頃～午前10時30分

※天候や収穫状況により、出荷量は日によって異なります。

## ○JAみえなか玉ねぎの生産情報

生産者数：30人

生産面積：約1.2ha

今年度予定出荷量：約60トン

出荷先：県内市場

## 【栽培品種】

- ・アップ（3月下旬から4月中旬にかけて出荷）  
極早生品種。肉質が柔らかく水分を多く含んでいるのが特徴。
- ・ソニック（現在出荷している品種）  
早生品種。煮込んでも型崩れしにくく、甘みがある。



↑ 集荷の様子

## 【生育状況】

今年度産の玉ねぎは、1、2月ごろに気温が低かったことから2週間ほど出荷が遅くなりましたが、寒かった分病気の発生もなく、品質の良いタマネギが出荷されています。サイズは例年に比べると比較的小玉傾向ではありますが、特に引き合いの強い「Lサイズ」が多く出ています。今後、2Lサイズも多くなってくる見込みです。

【お問い合わせ】※写真提供も致しますのでご相談ください。

JAみえなか 企画部 企画広報課（広報担当：池田）※土日祝は電話に出られない可能性があります。

TEL：0598-28-8822（事務所）、080-4177-6832（業務用携帯） FAX：0598-28-8034

Webサイト：<https://www.ja-mienaka.or.jp/>

E-mail：kikaku4@mienaka.jamie.or.jp